

令和7年度四段～七段受審者講習会

令和8年3月1日にアルテンジャパン武道館にて標記の講習会を開催いたしました。その様子をご紹介します。これから昇段審査を受審しようと思っておられる方には、ぜひ参考にさせていただくとともに、次回の講習会へのご出席をお待ちしております。



開講式の会長あいさつ



講義 I 「段位審査に臨むにあたっての準備（講師：水田会長）」

令和7年度 四段～七段受審者講習会 日程

時間	項目	内容	備考
8:30～	受付	大道場入り口	参加者確認 資料配布
9:30～	開講式	会長挨拶 役員・講師紹介 日程説明・諸注意等	水田会長 倉持専務理事
9:35～	講義 1 (20分)	「段位審査会に臨むにあたっての準備」 < 講師 範士八段 水田重則 >	水田講師を囲んで受講
9:55～	休憩 (5分)		
10:00～	講義 2 (70分)	「日本剣道形」 < 講師 教士八段 井上 豊 >	木刀を用意
11:10～	実技 1 (55分)	模擬審査 (第1回) 総括 範士八段 水田重則 講師 教士八段 鈴木洋行 教士八段 井上 豊	受講者は資料の 「模擬審査組合せ」の順で実施
12:05～	昼食休憩 (40分)	大道場 2階観覧席	
12:45～	講話 (10分)	第1回模擬審査について 講話 講師 教士八段 鈴木洋行	
12:55～	実技 2 (55分)	模擬審査 (第2回) 総括 範士八段 水田重則 講師 教士八段 鈴木洋行 教士八段 井上 豊	受講者は資料の 「模擬審査組合せ」の順で実施
13:50～	閉講式 (10分)	講評・諸連絡 等	



水田会長からは、受審時の心構えはもちろん、審査の着眼点や審査までの心や体の準備等、細やかな内容と丁寧な解説がありました。



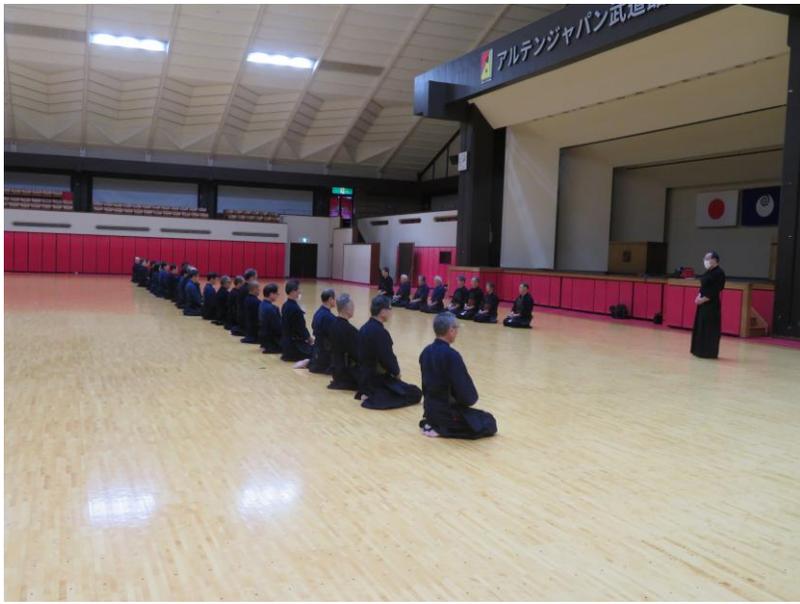
講義Ⅱ「日本剣道形」（講師：井上教士八段）限られた時間ではありましたが、井上講師から、立会前後の作法と立会の所作の確認の後、大太刀1本目から小太刀3本目まで、一つ一つ細かな解説と所作の指導がありました。



模擬審査（講師：鈴木教士八段、井上教士八段）いよいよ模擬審査です。3人から5人一組で、一人2回の模擬審査を行いました。1グループごとに講師から一人一人解説やアドバイスがあり、それをほかのグループの方も共有して自分の模擬審査の参考としました。



模擬審査は、午前と午後あわせて110分間行いました。グループのメンバーを入れ替えながら、午前と午後とで違う講師の指導を受けることができるように組み替えて行いました。閉講式では、総括して水田会長より、午前の模擬審査と比べて、最後の頃は見違えるほどになったとお褒めの言葉もありました。



この日は、茨剣連の水戸での3月の合同稽古会の実施日でもありました。四段～七段受審者講習会に参加された方もたくさん参加していただきました。合同稽古会では、いつも通り、準備運動後、日本剣道形、廻り稽古、指導稽古の流れで行いましたので、講習会の参加者も、講習内容を確認しながら、合同稽古に参加できたのではないかと思います。大変充実した一日となったことと思います。お疲れさまでした。